

# 特許紹介

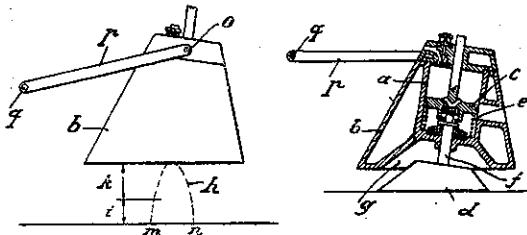
第 23 卷 第 5 號 昭和 11 年 5 月

## 手働に依りて制御する動力用撞槌

(特許第 114430 號 優先権主張 8-12-5  
特許権者 (發明者) ラインホルト, ドルンフェルト外 1 名)

全然手働に依つて作動せられる撞槌にあつては、打撃後毎に一定間隔だけ押進めることが出来るが、之を動力運転用にし、且つ撞槌を能ふ限り重くし、搗固面積を能ふ限り擴大せしめやうとする時は、操縦は勢ひ困難となる。

図-1. 図-2.



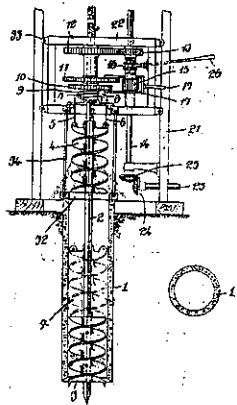
此の發明は、撞槌の寸法を任意に増加し得るのみならず、其の操縦を容易ならしめる装置を提提せんとするものであつて、其の目的を達成せんが爲に、本發明は撞槌 (b) を大体水平面上に於て使用する時、作動口筒 (a) 内の作動媒体 (圧搾空気等) の圧力作用に依つて前進飛躍をなさしめる爲 (図-1 h)、撞槌の打撃面即ち搗固面を撞槌の衝程方向に對し傾斜せしめたものである (図-2)。

## 地中に中空管体を挿入樹立する方法

(特許第 114591 號 出願 10-7-23  
特許権者 (發明者) 糸賀又右衛門)

此の發明は、垂直に樹立せる中空管体 (1) 内に於て、螺旋体 (3) を旋回下降せしめて中空管体内並に其の直下の土砂を掘壁上昇せしめ、之と関連せる螺旋搬出器 (4) にて其の土砂を移送搬出し、依つて生ずる空洞部内に中空管体を順次下降せしめて地中に中空管体を樹立する方法であつて、中空管を垂直に且つ平靜に挿入樹立せしめんとするものである (図-3)。

図-3.



## アスファルト乳劑原液の製造法

(特許第 114623 號 出願 10-1-11  
特許権者 (發明者) 早川博明)

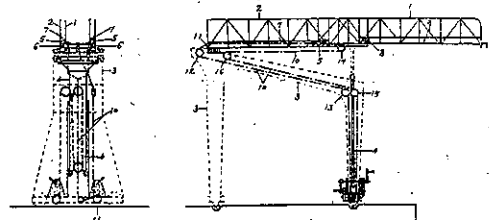
此の發明は、水を加へて攪拌すれば直ちにアスファルト乳劑となるやうな道路舗装工事に優秀な材料を得んとして考案せられたものであつて、即ちアスファルトの有効成分たるピチューメンを瓦斯輕油に溶解せしめる第 1 工程と醬油油又は植物油に苛性アルカリを作用せしめて、次で等量以下クレゾールと樹脂アルコールを攪拌して乳劑原液を作る第 2 工程と、更に此の母液を加熱しつゝ石油輕油の適量を加へた後、第 1 工程の油を攪拌混和して製造する方法である。

## 径間伸縮自在渡橋

(特許第 114553 號 出願 10-10-11  
發明者 藤澤惟助 特許権者 岩崎雲尉局長)

これは構造並に操作至極簡單にして且つ最も安全な繫船渡橋を得んとして發明せられたものであつて 図-4, 5 に見る如く、上下 2 個の橋 (1), (2) を重ね合せ

図-4. 図-5.



て構臺 (3) の上に載せ、下橋 (2) の一端を構臺上に緩き蝶番にて取付け、上橋 (1) の一端に附せる無端状ロープ (10) を 1 個のドラムに往復状に捲き取ることに依つて上橋 (1) は下橋にガイドせられ乍ら、長さの方向にせり出し又は引き戻し得るやうにし、構臺 (3) に取付けた上下可動支拵 (4) を補助装置として、繫船岸に横付けせる船の甲板に船上装置の助力を借らずして架け渡し、又は架け外し得るやうにし、且つ架橋状態に於て間断なき岸と舷側との間隔変動に對應して自動的に伸縮し得べくしたものである。

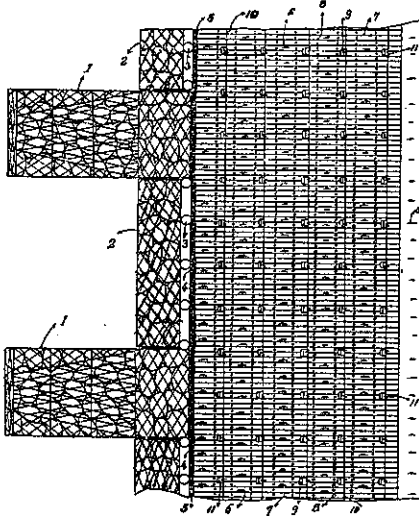
## 柳 技 工

(特許第 114602 號 出願 9-11-3  
特許権者 (發明者) 北村多賀太郎)

此の發明は、河川の平時水位以上の斜面に護岸として、適當な間隔に柳枝 (8) を挿入し、各柳枝挿間に芝塊

(6)を置き、上面へ柳粗朶(7)を展布し、更に其の上面より小杭(9)に取付けた鉄線張(10)で押圧定着した柳枝工であつて、其の目的とする處は、柳枝及び芝塊をして相寄り相助けしめて四季を通じて護岸をなきしめんとするに在る(図-6)。

図-6.



沈澱物寄集機の改良

(特許第 114717 號 出願 9-4-24)  
特許権者(發明者) 杉田多聞

此の發明は、沈澱池底面上を旋回し、円形面積内の沈澱物を底面中央に寄集める沈澱物寄集機の改良であつて、沈澱池底面大小方形の場合と雖も全底面沈澱物を然も局部的底面高異動を生じた際にも、池底面中央集積溝に寄集めんとする目的を以て考案したものある。此の目的を達せんが爲に寄集機筒型旋回体の外端部に各箇互に自由屈折をなし得る外、上下動にも或自由を有する數個の關節体より成る補助寄集体を連結し、寄集面積の自由の擴張縮小を計り、旋回体重量は、自由に回転し且つ少しく上下にも移動せしめ得る様にした支持軸を具ふ

図-7.

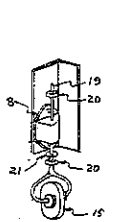
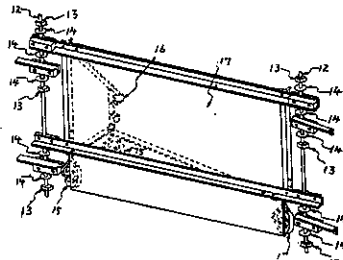


図-8.



る池底面上転動車輪(図-7)に支載安定せしめて局部的底面高異動を生じた場合にも旋回に支障なからしめ、旋回体には沈澱池形、沈澱物質及び寄集量等に適應する形状の沈澱物寄集用板を張り、池底面中央部には旋回体の旋回中心部と沈澱物の集積導出装置とを備へ、運転装置としては、沈澱池内周壁上部に外周關節体末端部を結着せる無端連鎖を案内物に依り懸下し、連鎖は周壁一部にある原動機にて回転される齒車によつて牽引運転されるものとす(図-8)。

セメント急結劑の製造法

(特許第 114808 號 出願 10-5-8)  
特許権者(發明者) 小笠原雅直

此の發明は、螢石粉末を硅砂と共に炭酸アルカリにて加熱處理し、該處理物を水にて浸出し、濾別して得た濾液に硼酸を混合し濃縮してセメント急結劑を製造する方法である。

(附) 登録實用新案

金網蛇籠	(第 217482 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11845 號 西島卯市
溶接装置	(第 217494 號 實用新案權者)	公告 10 年第 14440 號 庭居重雄
管の接手	(第 217505 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11216 號 株式会社 運本鉄工所
凹字状相持石籠	(第 217483 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11937 號 川崎寛正
鉄道用コンクリート枕	(第 217677 號 實用新案權者)	公告 10 年第 14101 號 富瀬利夫
廻旋自在水栓	(第 217780 號 實用新案權者)	公告 10 年第 13073 號 淺田岡吉
鑿岩岩定規	(第 217842 號 實用新案權者)	公告 10 年第 14904 號 高木祐吉
鑿岩機	(第 217843 號 實用新案權者)	公告 10 年第 14421 號 高木祐吉
給水栓	(第 217861 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11686 號 白石匠外 2 名
山型相持石籠	(第 218125 號 實用新案權者)	公告 10 年第 12075 號 川崎寛正
土木工事用紙製土囊	(第 218184 號 實用新案權者)	第 218185 號 公告 10 年第 14444 號 小西政太郎
談話管接統手	(第 218419 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11068 號 長澤政守
水中掘鑿具	(第 218422 號 實用新案權者)	公告 10 年第 10726 號 中村金藏
金網蛇籠	(第 218453 號 實用新案權者)	公告 10 年第 12075 號 川崎寛正
セメント・モルタル噴射器	(第 218683 號 實用新案權者)	公告 10 年第 13216 號 大宮長太郎
コンクリート管用鉄筋	(第 218705 號 實用新案權者)	公告 10 年第 12920 號 野柳春次郎
下水糞汚物液器	(第 218718 號 實用新案權者)	公告 10 年第 11426 號 高野源三郎
集水管	(第 218821 號 實用新案權者)	公告 10 年第 10046 號 森隆之助
管接手	(第 218845 號 實用新案權者)	公告 10 年第 12430 號 伊藤喜代電